

2024～2025年度
茅ヶ崎中央ロータリークラブ
会 長 方 針

第41代会長 倉 知 克 則

《会長スローガン》

「楽しもう！そして奉仕をしよう！」

茅ヶ崎中央ロータリークラブは、前年度、創立40周年を迎えることができました。これは、ロータリーの精神である友情を大事にしてきたからこそです。そして、その間、さまざまな社会奉仕も実施してきました。何よりも築き上げてきてくれた創立時からの会員への感謝を感じることができました。

その歴史を学びつつ、茅ヶ崎中央ロータリークラブらしさを更に増やしていきたいと思えます。同時に守るべきものは守り、変革を恐れることなく、みんなで議論をして時代に即したロータリー活動を実践していきます。

奉仕と友情、今年度は新たなスタートの年としてロータリーを楽しんでいきましょう。

《会長方針》

《クラブ管理運営委員会》

- ・例会の設営（会場設営・食事の発注等）
- ・理事会議事録の作成
- ・My Rotary への登録促進
- ・出席率の維持・向上

《プログラム委員会》

- ・例会の司会進行
- ・例会の動員（メール・LINE の配信、MU の促進）
- ・例会スケジュールの作成
- ・例会時ソングリーダー・スマイル報告・出席報告の調整（親睦委員会との連携）

《親睦委員会》

- ・例会時ソングリーダー・スマイル報告・出席報告の調整（親睦委員会との連携）
- ・特別例会の設営（7月浜降祭・8月花火大会・9月夕涼み例会・12月年次総会・クリスマス例会・1月新年会・2月創立記念例会・3月花見例会・6月会長幹事慰労会）
- ・松江しんじ湖RCとの交流

《会員増強委員会》

- ・入会候補者の勧誘及び候補者リストの作成
 - ・新会員の情報管理（名簿追加シール・HP 会員情報ページへの掲載等）
- ※新会員の My Rotary への登録手続き
- ・入会手続きフォロー
 - ・目標 純増2名

《公共イメージ委員会》

- ・対外的なクラブの PR（新しいアプローチも検討、模索する）
- ・HP 及び SNS の更新
- ・会員増強委員会と連携した広報

《職業奉仕委員会》

- ・40周年記念事業からの流れの職業奉仕事業
- ・会員にとって有用な職業奉仕事業
- ・台北北門RCとの交流
- ・EPN キャンペーン（世界ポリオデー、市内3クラブでの合同開催など）
- ・突発的な社会奉仕案件の対応

《ロータリー情報委員会》

- ・研修、米山、財団の情報を分かりやすく整理し若手メンバーへの理解促進
- ・「ロータリーの友」「ガバナー月信」からの情報提供

《クラブ戦略委員会》

- ・クラブビジョンに基づく今後の具体的な行動計画の策定
- ・緊急災害支援基金の運用法について
- ・例会開催日の変更を含めた在り方の検討

幹事

阿波連 教 智

倉知会長の方針を具現化するため、皆が楽しくロータリー活動を行えるようサポートしてまいります。
また、出席率の維持・向上とロータリー月間の内容に沿うことを意識し円滑なクラブ運営に努めます。

会場監督

会場監督 中 川 信 義
副会場監督 未 定

1. 出席したくなるような会場の雰囲気を作っていきたいと思っております。
2. 倉知会長を盛り立てる例会運営の助力になるべく努めます。
皆さまご協力の程よろしく申し上げます。

クラブ管理運営委員会

委員長理事 小 林 拓 也
副委員長 植 松 清
委 員 熊 沢 信 行 田 中 重 光
松 岡 慶 純 中 川 信 義
矢 島 淳 一

今年度の会長方針「楽しもう！そして奉仕をしよう！」のもと、各委員会と連携し、会員の皆様にとっての心地よさと配慮。「目配り、気配り、心配り」を大切にしながら会員出席率の向上、円滑な例会運営を心がけ委員会一同で1年間邁進してまいります。

プログラム担当

委員長・副幹事 山 下 昌 弥

会長方針、そして新たに作成されたクラブビジョンを意識し、各担当委員会と密に連携をはかり、より会員・家族間の親睦が深まる例会の運営を目指します。

親睦委員会

委員長理事 ヴィルupp愛美
副委員長 奥 本 健太郎
委 員 沼 上 憲 雄 山 口 洋一郎
加 藤 順 一 湯 山 文 夫
松 井 昭 彦 渡 辺 久 夫
森 本 伊知郎 本 間 多佳泰
清 水 智津子

今まで育んできた絆がさらに深まり笑顔があふれるクラブづくりをしていきます。家族を交えた親睦はもちろんのこと、多世代の会員同士がもっと気軽に交流できる事業を考え、さらには他の委員会と連携をとって会員増強や公共イメージにもつながるように、地域を巻き込み多くの人との輪を広げます。

会員増強委員会

委員長理事 小 嶋 あずさ
副委員長 加 藤 紘 道
委 員 石 田 忠 勝 堀 川 正 夫
藤 原 琢 也 小 山 博 樹
四 條 邦 夫

本年の会員増強委員会は、『ゴーゴー茅ヶ崎中央ロータリー』55名を目標とし、また欲しい人材の課題を作り会員の方全員に協力していただきながら一年間会員増強に取り組ませていただきます。(4月時点で50名)

公共イメージ委員会

委員長理事 竹 内 悟 門
副委員長 野 村 悟
委 員 山 崎 正 三 倉 澤 条 太
峯 山 文 明 當 間 安 弘
一 杉 直 樹

公共イメージ委員会は、透明性と誠実性を重視し、組織の活動やコミュニケーションにおいて正直であり、信頼性のある情報を提供することを目指します。また、組織のブランド価値を最大化するために対外的な、クラブのPRとしては月一回のHPの更新と、毎週一回SNSを活用し、組織のビジョンやミッションに沿ったイメージを維持・強化する方針を取ります。

職業奉仕委員会

委員長理事	林 正 基
副委員長	廣 江 基 一
委 員	小 川 一 雄 佐々木 保 博
	山 下 昌 弥 元 村 慶 千
	阿波連 教 智

ロータリー運動は、論理運動であります。これからの職業奉仕は、地域社会に目を向けて地域社会と共存共栄の時代に入って来ています。

世のため、人のために奉仕する心を 持って職業を営んで行き、ロータリーの知名度を上げていきます。そして、私達の知識を、様々な年代、団体に貢献して参ります。

ロータリー情報委員会

委員長理事	嵯峨野 貴 央
副委員長	神 尾 元 洋 (財団)
	木 村 康 治 (米山)
	山 本 泰 然 (研修)
委 員	長 田 洋 二 内 田 誼 郎
	高 山 正 男 森 下 行 由

研修部門では入会年数の浅い会員を中心にロータリーに関する知識などを学びながら親睦を深めてまいります。

財団・米山部門では目的や使命の周知を広め、理解を深めるよう活動することに努めます。

クラブ戦略委員会

委員長	田 中 重 光
副委員長	渡 辺 久 夫
委 員	倉 知 克 則 松 岡 慶 純
	山 口 洋 一 郎 阿波連 教 智
	湯 山 文 夫 林 正 基
	嵯峨野 貴 央 山 下 昌 弥
	山 本 泰 然 神 尾 元 洋
	小 山 博 樹 奥 本 健 太 郎

- ・昨年度、作成したクラブビジョンをメンバーに浸透させる具体策（行動計画も含め）を考えていきます。
- ・緊急災害支援金の運用方法を検討いたします。
- ・名誉会員についてクラブ内の意見集約を行い、規定を見直します。
- ・クラブ会員の満足度や気になっている点を引き出す目的でアンケートを行います。

クラブ経歴及び各実績表

沿 革

創 立	昭和59年2月24日	会員数33名
承 認	昭和59年3月13日	
認証状伝達式	昭和59年10月6日	於：茅ヶ崎市民文化会館
スポンサークラブ	茅ヶ崎湘南ロータリークラブ	
特別代表	山 口 達 郎	
拡大補佐	神 崎 正 陳 亀 井 文 夫	
拡大委員長	山 田 英 夫	
拡大委員	清 水 亨 伊 藤 務 永 野 良 夫 原 棋 一 郎	

現 況

2024年7月1日現在

地 区	R I 第2780地区 第4グループ	
区 域	茅ヶ崎市全域	
会 員 数	49名 (正会員47名)	
財 政	入会金 50,000円	会費 198,000円
例 会	日時 毎週火曜日	すべて夜間例会 18時30分～19時30分
	場所 神奈川県茅ヶ崎市新栄町10-25 ルアンビル5F	
	R U A N H A L L 〒253-0044 TEL 0467-87-3830	
理 事 会	月1回	
総 会	毎年、12月第1例会	
事 務 局	〒253-0043 神奈川県茅ヶ崎市元町13-1	
	ロコススポーツ湘南内	
	TEL 0467-58-1905	FAX 0467-58-1906
姉妹クラブ	台北北門ロータリークラブ	(1994年 締 結)
		(1998年 再締結)
		(2002年 ")
		(2005年 ")
		(2009年 ")
		(2012年 ")
		(2015年 ")
		(2018年 ")
		(2024年 ")
友好クラブ	松江しんじ湖ロータリークラブ	(2009年 締 結)
		(2014年 再締結)
		(2019年 ")